

West Balkan NFFIS & Eco-DRR Newsletter

Project on Capacity Building for Disaster Risk Reduction through National Forest Fire Information System (NFFIS) and Eco-DRR

Mar 2021 - Feb 2026

国家森林火災情報システム（NFFIS）とEco-DRRによる災害リスク削減のための能力強化プロジェクト

本プロジェクトの目的は、森林火災及びその他自然災害の防災・減災にかかる政府関係者の能力がNFFIS及び生態系を活用した防災・減災（Eco-DRR）の導入を通じて強化されることです。

Vol4では、2022年後半の活動を報告いたします。

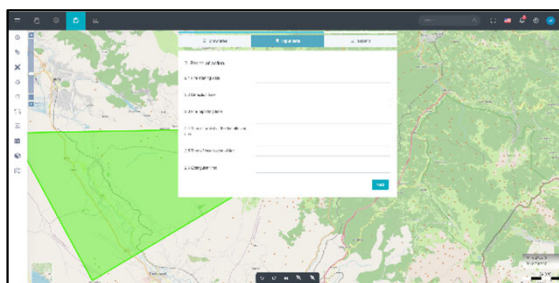
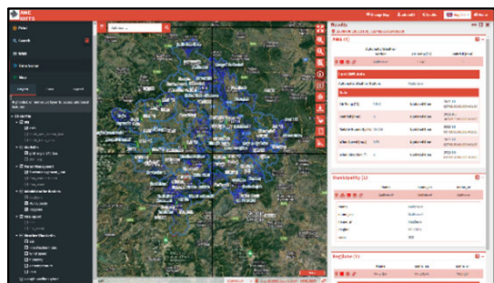
2023年もよろしくお願いいたします。



コソボ、モンテネグロの首都とプロジェクトサイトの位置

NFFIS開発

コソボ・モンテネグロ両国それぞれにて、NFFISのアプリケーション開発および機器導入に関して、開発は順調に進んでいます。既にver. 1.0の基本機能はほぼ完成し、現在は機能の確認および解析処理の調整が行われています。またハードウェアに関しては、サーバーームが完成しそこに全ての機材が調達・導入されました。現在は外部接続の調整を行っています。今後はシステムの運用に向けての試験運用、C/Pからのフィードバックを含めたブラッシュアップ、操作・保守マニュアルの整備およびトレーニングを実施していきます。またNFFISを継続的に保守・運用するための体制を含む仕組みについて、C/Pを含め関係する機関と協議を続けていきます。



NFFISver1
(左：コソボ、
右：モンテネグロ)

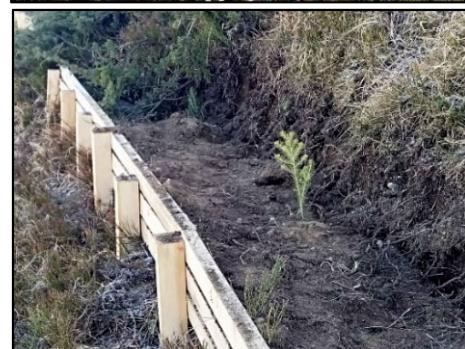
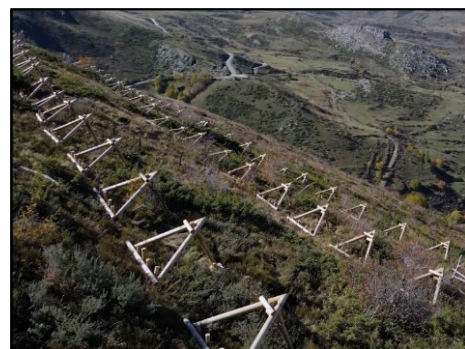
Restelice雪崩防止林施工・植林状況

前号でも触れたとおり、本プロジェクトではコソボのRestelice村の対象斜面における雪崩防止林を展示する活動を進めています。

昨年7月からは、植栽木に被害を及ぼす積雪の斜面移動を軽減するための補助工（木柵および鉄柵）の施工が始まり、9月からは植林も開始しました。本プロジェクトは、コソボでも活動している国際連合食糧農業機関（FAO）と協力関係にあり、FAOから無償で提供してもらったトウヒとブナが今回の主な植栽樹種です。これらの施工および植林は昨年中に完了する予定でしたが、積雪の斜面移動軽減効果をさらに高める筋工という工法を追加したこと、また、12月中旬頃から雪が降り始めたことから残りの作業は中断し、来春の融雪後に再開することとなりました。

今年の初夏には植栽木の生存率を調査し、補植の必要性を検討します。さらに、秋には新たに2万本を植林することも計画しており、対象斜面のさらなる雪崩発生防止機能を図ります。本プロジェクトでは対象斜面が雪崩発生防止効果を発揮するために、将来的に1,000本/haの森林を目標としています。

写真上：施工された補助工（木柵）
写真下：筋工の上に植栽されたトウヒ



Ulcinj海岸林

モンテネグロでは、南部のUlcinjの海岸林を、環境啓発や植林等の管理能力強化により後世に海岸林を残すことが求められています。9月以降は、啓発活動と植林を実施しました。

9月ワークショップ：海岸林の関係者である政府職員とビーチテナント、地域住民、NGO等を対象に、海岸林の現状・課題を説明した後に、理想的な海岸林とそのための活動について、議論・発表。

11月環境教育：海岸林の近くの中学生20名を対象に、気候変動・海岸林の状況と機能・日本の海岸林の事例紹介をした後に、持続可能な海岸林管理に対してどのような活動が行えるかを議論・発表。

11月植林（植樹祭）：ローカル専門家の現地調査を基に、植栽地と手法を定め、約4,000本の松を植林している。植林の開始にあたり、植樹祭を開催し、参加者約100名全員で植林を実施。

今後の管理にあたっては、現状の管理体制の課題をふまえ、関係者を含めた管理体制・活動計画を覚書（MoU）で締結できるよう準備しています。



9月開催ワークショップの様子



植樹祭の
集合写真

Eco-DRR追加活動開始

コソボ、モンテネグロ両国で、新たにEco-DRR活動が追加され、活動を開始します。



コソボ：防風林

強風被害が発生しているIstogにて、課題の抽出、防風林の修復作業、住民啓発を実施します。



強風で倒れた看板



モンテネグロ：火災跡地植生回復

種々の2次災害を引き起こす可能性のある森林火災跡地の植生回復を支援し、必要に応じて防火帯を設けます。



森林火災
前後の植生

成果毎の活動サマリー

コソボ・モンテネグロ成果1

- NFFIS機材設置完了
- NFFISver1.0開発
- NFFIS搭載レイヤーのデータ収集

コソボ成果2

- 雪崩防止林施工、植林（約9,000本）実施
- 追加Eco-DRR活動（防風林）の活動開始

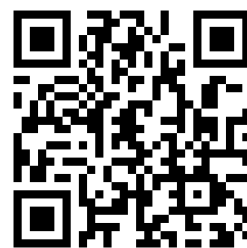
モンテネグロ成果2

- 海岸林の住民啓発活動、植林（約4,000本）開始
- 追加Eco-DRR活動（火災跡地植生回復）の活動決定



Ulcinj海岸林の植林

Instagram, Facebook
フォローください！



プロジェクトFacebook
<https://www.facebook.com/WestBalkanNFFISandEcoDRRProject>



コソボ内務省危機管理庁
Emergency Management
Agency (EMA)



モンテネグロ内務省
保護救助局
Rescue and
Protection
Directorate (RPD)



国際協力機構
Japan International
Cooperation
Agency (JICA)